

知基第246号
令和6年3月22日

内閣総理大臣
岸田 文雄 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



4か月連続で実施された嘉手納飛行場における
パラシュート降下訓練について（抗議）

令和5年12月から今月にかけて、4か月連続で、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されております。

嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練について、県は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るというSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えております。

県は、同訓練が実施される度に、関係機関に再三にわたり厳重に抗議しております。それにもかかわらず、訓練が繰り返し実施されることは、県民の思いを一切考慮しない態度と言わざると得ず、非常に遺憾であります。

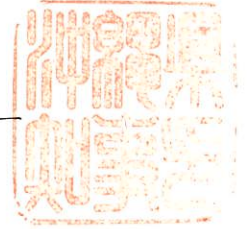
また、嘉手納飛行場を巡っては、昼夜を問わない訓練や外来機の度重なる飛来、パパーループの一時使用、県との十分な事前協議等を行わず強行された無人偵察機MQ-9の新たな配備等、負担軽減と逆行する状況であると言わざるを得ません。

ついでには、嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないこと及び同飛行場における負担軽減を図ることを強く要請します。

知基第246号
令和6年3月22日

内閣官房長官
林 芳正 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



4か月連続で実施された嘉手納飛行場における
パラシュート降下訓練について（抗議）

令和5年12月から今月にかけて、4か月連続で、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されております。

嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練について、県は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るというSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えております。

県は、同訓練が実施される度に、関係機関に再三にわたり厳重に抗議しております。それにもかかわらず、訓練が繰り返し実施されることは、県民の思いを一切考慮しない態度と言わざると得ず、非常に遺憾であります。

また、嘉手納飛行場を巡っては、昼夜を問わない訓練や外来機の度重なる飛来、パパループの一時使用、県との十分な事前協議等を行わず強行された無人偵察機MQ-9の新たな配備等、負担軽減と逆行する状況であると言わざるを得ません。

ついでには、嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないこと及び同飛行場における負担軽減を図ることを強く要請します。

知基第246号
令和6年3月22日

外務大臣
上川 陽子 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



4か月連続で実施された嘉手納飛行場における
パラシュート降下訓練について（抗議）

令和5年12月から今月にかけて、4か月連続で、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されております。

嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練について、県は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るというSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えております。

県は、同訓練が実施される度に、関係機関に再三にわたり厳重に抗議しております。それにもかかわらず、訓練が繰り返し実施されることは、県民の思いを一切考慮しない態度と言わざると得ず、非常に遺憾であります。

また、嘉手納飛行場を巡っては、昼夜を問わない訓練や外来機の度重なる飛来、パパーループの一時使用、県との十分な事前協議等を行わず強行された無人偵察機MQ-9の新たな配備等、負担軽減と逆行する状況であると言わざるを得ません。

については、嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないこと及び同飛行場における負担軽減を図ることを強く要請します。

知基第246号
令和6年3月22日

防衛大臣
木原 稔 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



4か月連続で実施された嘉手納飛行場における
パラシュート降下訓練について（抗議）

令和5年12月から今月にかけて、4か月連続で、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されております。

嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練について、県は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るというSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えております。

県は、同訓練が実施される度に、関係機関に再三にわたり厳重に抗議しております。それにもかかわらず、訓練が繰り返し実施されることは、県民の思いを一切考慮しない態度と言わざると得ず、非常に遺憾であります。

また、嘉手納飛行場を巡っては、昼夜を問わない訓練や外来機の度重なる飛来、パパーループの一時使用、県との十分な事前協議等を行わず強行された無人偵察機MQ-9の新たな配備等、負担軽減と逆行する状況であると言わざるを得ません。

については、嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないこと及び同飛行場における負担軽減を図ることを強く要請します。